

あなんちょう 議会だより

令和7年11月1日 第103号 広報広聴委員会



組体操(高学年)



途中から、雨天により体育館に全員集合!!



風車拾い(来入児)



150周年記念大下條小学校運動会(令和7年10月4日)

主な内容

- ◆ 第4回議会定例会報告 2～8
- ◆ 町長あいさつから・議会の動き・勉強会 9

- ◆ 一般質問 10～13
- ◆ 指定管理運営状況・議会だよりアンケート編集後記 14

第4回議会定例会(9月) 報告

第4回定例会は、令和7年9月4日開会。10日(水)に社会文教常任委員会、総務産業建設常任委員会、11日(木)に予算決算常任委員会が開催され、25日(木)に本会議が再開された。なお、案件は条例改正7件、補正予算5件、決算認定6件、工事請負関係3件、財産取得1件を可決した。
※詳細は町広報あなん10月号(10/15発行)を参照ください。

総務産業建設常任委員会

9月10日(水)午後1時30分から協議会室に於いて開催。付託案件5件を審議した。

の報酬・期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
以上5件審議結果
原案可決すべきもの

主な審議内容

- 議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 第1号会計年度任用職員

社会文教常任委員会

9月10日(水)午前9時より、協議会室に於いて開催。付託案件2件を審議した。

主な審議内容

- 議案第51号「債権管理条例について」
- 議案第52号「認知症高齢者グループホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について」
- 以上2件審議結果
原案可決すべきもの

社会文教常任委員会 高齢者福祉分野へのアンケート結果②

6月号に続き、アンケート結果の中から、自由筆記項目の主なものを抜粋。



この仕事のやりがいは

この仕事のやりがいはほとんどが「利用者様やご家族から、感謝されること」でした。

何を改善されるとよくなると思いますか



最多は「職員不足と確保」、次に「処遇改善(給与・福利厚生)」その他に「子持ち職員に対する偏見や時短への理解」「年休がとれない」「職員同士の連携・コミュニケーション・情報共有」「事務所と現場の連携」「上層部と職員の認識の差」「職員の意見を聞く」「町外から職員を確保できる体制作り」など。

一番大変なことは何ですか



「身元引受人が遠方の方の急な対応」「時間外、業務範囲を超えた対応」「感染者への対応・感染症を持ち込んでしまったらという心の不安」「雪道の訪問は命がけ」「認知症の方への対応」「職員が辞めてしまわないように気を遣うこと」など。



当町の高齢者福祉における課題は

「独居老々家庭、身寄りのない方、近所づきあいが疎遠の方が増える」「体が元気な認知症の方の介護」「利用者減、職員不足による施設や事業の縮小」「施設ごと処遇が違い過ぎること」など。



町に対する意見

「町外からの職員確保のため、交通費補助や商品券配布検討を」「現行以外の介護分野資格取得や更新に補助検討を」「介護保険非利用者进行评估する政策を」「若い世代や中高生に介護職へ理解が深まる機会を」「町へ居住を決め介護職につく場合は住宅費助成など」「町内医療福祉従事者へ年数加算で商品券配布など町独自の処遇を検討」「在宅福祉分野への財政支援」「高齢者が自宅で長く暮らせる衣食住のサービスを」「若い世代が残る町にするために教育や社会福祉サービスに力を入れて」「今後も意見を聞くアンケートを続けて欲しい」など、多くの意見を頂きました。

＜ ご協力頂いた各施設へ、まとめたものをお届けします。今後も、声を聴く機会を大切にして参ります。 ＞

令和7年度一般会計補正予算（第二号）

今回最終商品券事業!?

第10弾一人2万円分 あなん笑顔の商品券補正

歳入歳出1億9,871万5千円追加
予算総額48億4,452万5千円

歳出の主なもの

寄附金基金積立（宮島昭夫基金）、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（定額減税、あなん笑顔商品券）、水田農業経営持続化支援金、道の駅改修等事業、道路維持事業等

主な審議内容

農地耕作条件改善事業（新野大村地区）事業者負担は？

9月11日（木）午前9時から協議会室に於いて開催。付託案件12件（補正予算5件、決算認定7件）について審議、審査した。

問

農地耕作条件改善事業（新野大村地区） 事業者負担は？

農地耕作条件改善事業の過疎債640万円減額補正したことで、町負担額が増える。一般の土地改良では、元々、地元負担金発生。この事業は事業実施会社の負担はなぜないのか？

答

負担割合は国55%、県14%、残り31%を過疎債で計上していたが、借入限度が21%のため、10%分を一般財源に変更。この事業は県と農協の共同事業で公益性が高く、担い手育成や遊休農地解消が目的で、受益者や耕作者負担はありません。

問

税金等納付書様式が新年度から 全国統一様式に

徴税费印刷製本費は、システムの全国統一に伴って様式も統一されるということか？

答

システムの全国統一に伴い、全徴税納付書様式がそれぞれ全国統一される。

問

道の駅食堂合理化対策!!

道の駅食堂の改修計画内容は。

答

配膳呼出しパネルによる食券売機の導入と食器返却箇所の設置により、労働力1人分の合理化可能。

**問 富草福祉センター
出入口自動ドア設置!!**

富草福祉センター出入口自動ドア設置工事の折には、仮設出入口作るのか?

答 自動ドア設置工事は内と外2箇所土日等休みに施工予定。

**問 水田農業経営持続化支援金
新たに米農家一律
1万円^{プラス}販売米1俵1万円!!**

水田農業持続化支援金事業は今までは出荷販売米農家だけが対象だったが、今回米農家に一律1万円支援は面積換算で支援出来なかったか。

答 水田農業経営者に一律1万円支給。その他に、町内米取扱い業者（信州アトム、(株)蔵）に玄米出荷した場合、1俵1万円支援金交付。一律としたのは、大規模米農家の借地分には、10a1万円の流動化奨励金が別途支給対象であるため。

**令和7年度介護保険
特別会計補正予算（第2号）**

歳入歳出11万6千円減額
予算総額8億5,673万8千円
システム標準化後の委託料等確定による減額

主な審議内容
特になし

**令和7年度後期高齢者医療
特別会計補正予算（第1号）**

歳入歳出74万6千円追加
予算総額8,190万3千円
国保同様に子ども子育て支援金制度対応システム改修費の増額

主な審議内容
特になし

**令和7年度国民健康保険
特別会計補正予算（第1号）**

歳入歳出427万8千円追加
予算総額4億3,731万円
子ども子育て支援金制度対応システム改修費、前年度医療費確定による返還金の増額

主な審議内容
特になし

7月の落雷被害に伴う浄水場、配水池機器等修繕費の増額

主な審議内容 特になし

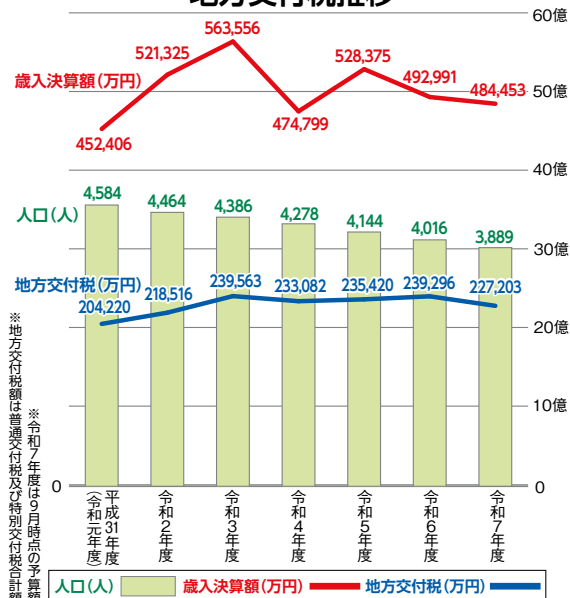
歳入歳出300万円追加
（現金会計換算予算総額）
2億5,984万4千円

**令和7年度簡易水道事業
会計補正予算（第2号）**

落雷被害のあった第2導水場

以上補正予算5件の
審議結果は、
**原案可決
すべきもの**
とした

地方交付税推移



問 令和7年度普通交付税前年から減少!?

令和6年度普通交付税が2億1000万円、令和7年度普通交付税は、先ほど減額補正されたが、前年度よりかなり減額されたか。

答 7年度減額分は約6,000万円。主な要因は単位費用の見直しや物価上昇の影響によるもの、12月見直して余剰が見込まれる。

問 地籍調査関係等財産調整

財産に関する調書に大きく動きがあるのは?

答 建物は日吉分校体育館と南宮住宅の2棟取り壊し。土地は主に地籍調査事業3地区反映、保安林等増加。主な土地取得は、新野ふれあい館横駐車場、公営住宅用地未計上分を追加。普通財産から行政財産に見直したのが、住宅余地分と、用悪水路やため池は売却不可能資産のため、行政財産へ変更。

問 Uターン者の勧誘施策を

人口増加というより、Uターン者が戻ることにより、重点を置き、集落維持に的を絞った施策が現実的ではないか。

答 大きなテーマ。あらためて機会を設けて欲しい。

問 介護職員初任者研修全額補助の実績は?

介護職員初任者研修全額補助しているが、実績と就職は町内に残るのか。

答 50数日間の研修。下條村で授業があるが、実習は阿南町社協で実施。町内で働いてくれている。昨年働いている方2名が受講。今年も2名受講予定。

問 エアコン支援条件緩和を

エアコン購入補助、以前は暖房だったが、夏の高温対策でも可能となった。条件の家族全員が75歳以上で、非課税世帯対象となっているが、利用者が少ない。もう少し条件緩和を。

答 今後の状況を見て、年齢要件や非課税世帯等条件緩和について検討する。

問 ふっとふっと事業の本来の目的は?

ふっとふっと事業の本来の目的は、国保加入者の医療費削減等だった。1年間の事業成果等事業効果検証は?

答 現在、事業効果は参加者数のみ。今年度、委託先再募集し、介護予防という観点から事業実績の検証が出来るようにしていきたい。

問 後期高齢者保険料滞納対策で減少!

後期高齢者保険の収入未済が昨年度よりかなり減ったが対策講じたか? 介護保険も65歳時にそのようにしたらどうか。

答 昨年度の決算委員会でご指摘どおり、75歳時にお知らせと一緒に口座振替申請書を同封してから未納が減った。介護保険の方も税務と相談する。

問 多額の不用額等は何か？

戸籍関係委託料等に不用額が多くみられるが事業取りやめ等あったのか。

答 国 100%補助のシステム標準化関係事業で、国がやらなくてよいとしたものや、事業費が抑えられたもの。維持管理費は、国で見てくださいというもの。

問 滞納の不能欠損金を付けて

住宅料の件で出たが、税以外の徴収物件が来年度から不能欠損扱いの案件も出てくる可能性がある。

答 相続放棄や保証人が亡くなるとは、不納欠損処理を検討せざるを得ない。生活状況で過去の住宅料徴収不能の例もあり、少しずつ支払ってもらう方法で対応。

問 ふれあい館エアコンは？

富草福祉センターエアコン設置されたが、新野ふれあい館、和合会館等も設置の必要性あるのでは。

答 今後避難所等への設置も課題。和合会館は耐震化工事未着手で避難所になっていない。

問 基金運用益の状況は？

一昨年は 800 万円程の運用利子となったが、利率上昇で増えている状況があるのでは。

答 基金が 50 数億あり、金利も 800 万円弱程が 850 万円程となった。以前は金利 0.05% が 0.4% 位まで上がっており、令和 7 年度利子額はかなり増える見込み。

問 有害鳥獣被害は？

有害鳥獣防除柵予算推移は？
また、農産物被害等はどうか？

答 令和 5 年度 19 万円程、令和 6 年度 37 万 5 千円。農産物被害額は、実態としてはあると思うが、大規模でないためか、被害があった農家から報告がないため、現時点では「なし」。

問 食彩館外屋根付き通路は？

土地改良 240 万円と農山村漁村プロジェクト予算 740 万円の高額の不用額は。

答 土地改良費は、線越工事が予定工事費より安く実施できたため。プロジェクトは、食彩館前の外屋根付き通路の線越関係で、駐車場が狭くなってしまったり等課題があり、実施できなかったため、現在再度検討しなおしているところ。

問 ふるさと納税返礼品町産？

ふるさと納税返礼品、米以外で 12 品目は、何か増えたのか。また、阿南町産品か確認を。

答 一品増、途中で一品減。それぞれ、契約は 100% 阿南町産が加工を 100% 阿南町で行っている商品。

問 作った水道4割どこへ？

浄水場で629立方メートル作って供給しても、町民が使った水量は393立方メートル。有収率62.5%で、約4割は捨てられている現状を勘案して料金改定を。

答 現在町長が、水道審議会に諮問している状況。審議進捗具合で議会報告する。

問 ゴミ袋もっと小さなものを

燃えるゴミ袋大小あるが、夏場生ごみ出すのにもっと小さな袋があれば良い。

燃やすごみ袋

Combustible garbage
Lixo queimavel
可燃垃圾

阿南町・下條村・売木村・天龍村・泰阜村 用
(町村名に必ず○を付けて下さい)

名前
ごみの分

答 袋の件で意見として承る。

問 文化財保護費補助の増額を

文化財関係団体も人手不足もあるが、物価高騰により、運営も大変であり、補助金の増額検討を。

答 実態把握等検討し、補助制度等考えたい。

問 少年自然の家の指定管理状況は？

県の指定管理期限がもう一年となったが、どのような状況か。

答 令和8年度までで、その後のことは、今後、知事レク等行いながら方向性が決まると思う。

建設環境課関係

問 林道草刈等管理区別は

林道の草刈り管理等、町が業者依頼したり、区等管理もあるが、その区別はどこで区分するのか。



答 生活道路等主要林道は町でやっているが、基本地元管理。近年は地区管理不能林道もあるので課題として検討。

問 住宅使用料滞納整理徐々に改善

収入未済があるが、7月末の税務係資料で少し改善。来年度不能欠損にできる条例が施行するが、引き続き不能欠損を出さないよう努力を。生活保護等の支援や調査等はしているか。

答 連帯保証人に支払い依頼や弁護士交え対応検討も進まない。収入ない方で過去就職斡旋の経緯もある。また、収入あっても払わない方も多い。税や水道料等と一緒に滞納が主なので担当課と連携し手は尽くしている。

問 スズメバチ駆除補助は女王バチで！！

スズメバチ駆除の補助。働きバチに出しているケースが多いのでは。

答 女王バチと働きバチの区別難しいところ。今後課題として検討。

教育委員会関係

問 中学統合時給食センターは？

中学統合するのにあたり、給食センターが2カ所あるが、どのような状況か。



答 給食業務委託、3年ごとに更新。令和9年度までの契約。新野小学校に県の栄養教諭配置廃止予定。町全体で栄養教諭1人が担当となり、献立等管理集約必要。

問 教育予算の不用額は？

事務局費の負担金補助金交付金科目に56万ほど不用額が生じているが、どういう理由か。

答

主たるものは、高校通学補助の実績による残金。学校関係は、各学校の節減努力等による積み上げ。

審査結果

一般会計歳入歳出
決算ほか5件の
決算認定について
全て

認定
すべきもの

とした

問 化石展示館管理はかじか社員で良いのか？

化石展示館の管理をかじかの湯社員が委託料330万円程で行っているが、本来かじかの湯に専従させてやるべきではないのか。

答

展示館とかじかの湯共催イベント等開催し、行事予定案内してもらっている。展示館来館者をかじかの湯へお誘いできたり等。相乗効果を活かし、より良い形で継続していきたい。

附帯決議を付けて決算認定!!

委員会では、一般会計歳入歳出決算及び、簡易水道事業会計歳入歳出決算についてそれぞれ「附帯決議」を付けて認定した。

令和6年度阿南町一般会計

歳入歳出決算の認定に係る附帯決議(要旨)

令和6年度阿南町一般会計歳入歳出決算認定にあたり、持続可能な地域づくりと住民福祉のため、次の事項を町執行部と関係職員が十分に考慮し、今後の施策や予算に反映させることを求める。

1. 人口減少・高齢化への対応と行政運営の継続性

町は総合戦略等により人口減少、高齢化対策を進めているが、抜本的解決は難しい。住民サービスの維持・向上や移住者の



連携にも重視された。新年度は骨格予算(町長選挙による)の可能性があり、職員自ら地域課題に向き合い、行政運営の継続性確保を求める。

2. 医療・福祉体制の維持と再構築

町内福祉関係事業所の廃業や縮小、利用者の減少を受け、地域福祉体制の再構築が急がれ



る。医療分野も診療所利用者の減少が続く、公設運営の導入等、町の南部地域の医療体制づくりを評価。さらなる取り組みに期待する。

3. 教育・保育環境の整備と将来像の明確化

少子化で教育・保育機関の維持、施設の利便性やICT活用を進め、教育の質の向上を図り、将来の教育方針を示し、安心して子育てできる環境

4. 農地・山林の保全と地域資源の活用

充実させた水田支援事業に期待し、農業の受託体制整備や森林環境譲与税の活用による里山・森林の保全施策推進を進め、地域資源を活かした新産業モデルづくり強化を求める。

5. 防災体制の強化と公共施設の機能維持

豪雨、雷等、公共施設の機能停止リスク想定等、施設の耐災性強化や防災体制整備、被災時の迅速な対応や住民の安全確保等、防災施策充実に期待する。

とは、町民の安全と安心につながり評価する。

一方、物価や電気代の

上昇で維持管理費が増え、水道料金の改定が予定され、収入だけでは事業の維持が難しく、審議委員会で審議中。有収率が60%台に低迷している現状や一般会計支援も踏



まえ、町民負担が極端に増えないよう配慮し適切な対応を求める。

◆管路対策と料金改定への配慮

町は管路の老朽化対策

として、令和3年度から主要幹線管路の耐震工事を計画的に進めているこ

9月議会定例会

町長あいさつから

- 町内4箇所で防災学習会を開催。災害の激甚化、頻発化に対し日頃より備えを。
- 第6次総合計画の検証会議の意見を参考に。
- 水田農業持続化支援金を見直した。
- 児童と高齢者のインフルエンザ助成金創設。
- 1人2万円の商品券支給事業。
- ケーブルテレビ更新事業により、受信料の値上げ。



防災学習会(令和7年8月31日)

議会の動き

10月

- 31日 飯伊市町村議員研修会(下條村)
- 30日 県要望活動(長野市)
- 28日 県境域議員研修会(豊根村)
- 17日 福祉祭り
- 8日 議会運営委員会
- 1日 議会全員協議会



建設事務所との懇談会

9月

- 25日 飯田建設事務所との
9月定例議会再開
- 18日 議会運営委員会
- 11日 予算決算常任委員会
- 10日 総務産業建設常任委員会
- 4日 社会文教常任委員会
- 9月定例議会開会



成人式

8月

- 28日 議会運営委員会
- 21日 阿南高校協力会総会
- 15日 成人式
- 4日 南部地区議員総会(下條村)

〈9月議員勉強会〉

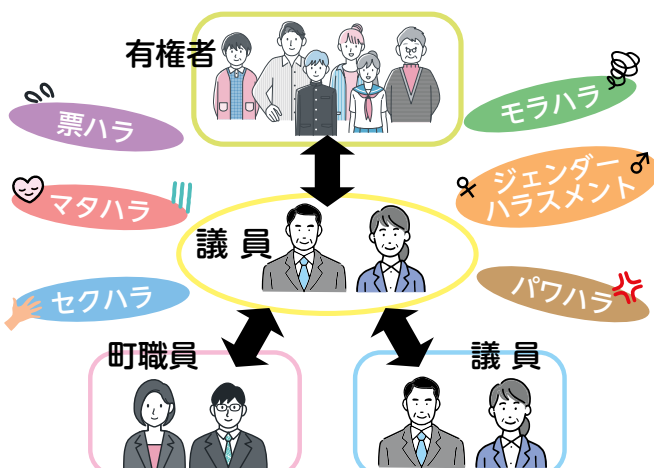
9月25日(木) 13時~14時半

議会活動における ハラスメントへの対応 (動画研修)

【講師】札幌学院大学非常勤講師

吉田 博氏

多方面で多岐にわたるハラスメント報道がされている。現代社会において、昔から当たり前のように思われていた行動や言動は通じないということに気付けないことの方が多くとされています。当町議会議員もアップデートすべく研修を行った。(当番 平松三武・小泉健二)



一般質問



一般質問録画放送は

「令和7年9月定例会YouTubeチャンネル」
からご覧ください

一般質問は6人が行いました。

●小泉 2050年地区内人口・職員数大幅減少予測で、DX推進の必要性。総務省DX推進の具体的進捗状況等は。

■総務課長 国推奨事業に

問 ITで職員属人化改善し待たせない行政サービスを

財政状況を踏まえ段階的改革



小泉 健一

沿い、転入手続きや軽自動車登録ワンストップ化、システム標準化推進。住民のコンビニ収納、書かない窓口、行政オンライン手続き等利用環境整備。入札参加申請、電子契約導入等紙媒体削減や時間短縮を実感。

●小泉 国の重点事項等、やや遅れの印象、要因は。入コスト増加、アナログ慣習化等課題。

●小泉 IT新技術導入

等、職員間で課題改善等ワークシヨップ等の必要性。

■総務課長 IT人材不足で現在は課ごと対応。外部支援も検討。

●小泉 町長職員業務量を減らすことより、住民に直結したサービス



区の業務削減策はないか？



平塚伊久夫

問 城田孝一郎記念館の作品を残すべきでは

文化財として残すことは考えていない

●平塚 昭和32年大下条村・旦開村・和合村が合併して阿南町となり、さらに昭和34年富草村が合併して現在に至る当町。災害対策として、現在コミュニティ



取り壊し前に一般公開を!! (城田孝一郎記念館)

の森改修工事中の現場の一角に城田孝一郎記念館があるが、一連の工事終了後、取り壊し予定。諸問題あり、廃棄されることになる展示作品は文化財と同等ではない。

■教育委員会事務局 町の文化財は、文化財保護条例に基づいて、保存及び活用のため必要な措置を講じることとなっており、有形文化財は歴史上または学術上価値の高いもの及び考古資料であるという定義から

外れるため、城田先生の彫刻作品を文化財として保存することは今のところ考えていない。

●平塚 定義に該当しなくても町の財産として、阿南町出身の芸術作家の作品は、出来る限り町に残す方向で、化石展示館や新野民俗資料館、病院や各学校などへ展示して残す協力を。

その他の質問

◆阿南病院と阿南高校の存続について

問 HHOライフセンターの具体的運用は

健康寿命延伸につながる施策のひとつとして利用を



尾崎真理子

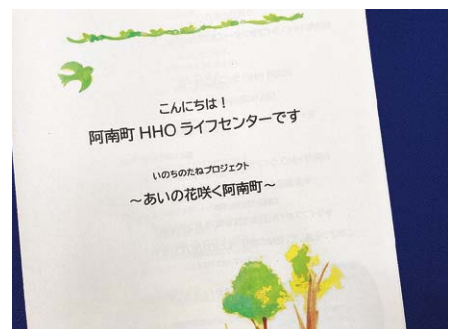
●尾崎 健康寿命を延ばす取り組みとして、HHOの充実による健康管理、在宅医療の推進を掲げているが、町の具体的な考えは。

■民生課長 地域包括支援センターや健康支援係でも健康寿命の延伸につながる事業を行っている。HHO

ライフセンターの事業も健康寿命につながるメニューの1つで、自分の主治医は自分という意識を培うことを目標に金先生の提唱で始まった事業。診療所で発行している「HHOライフ日誌」や「HHOライフ通信」を通じて日々の生活を整える。センターに通う地域住民同士のつながりができる。HHOガスの吸入についても選択肢のひとつともいえる。

●尾崎 センターに通う方同士の交流が生まれており、利用者アンケートによると、人と交流する機会が増え、精神的に安定したという回答が多い。孤独から生じるストレスにより、免疫低下、認知の鈍化、高血圧などに陥るリスクが高まり、認知症とも強い相関関係があることが明らかになって

いる。交流の促進によって人の健康に関する問題が軽減されれば、財政的にも大きな意味があるが、関係づ



HHO ライフセンター便り

くりは数値で計測しにくく、予算費目として展開は難しい。町としては住民による多様な活動を促すしかないが、これまでも、「ふっとふっと事業」、おしゃべりサロン「よってって」、シニアクラブの活動応援など様々な事業を実施している。今後の展望は。

■民生課長 コロナ禍で外出ができず認知傾向の方が増えたため、「よってって」を開催したが、行政主導は難しく通常業務との両立が困難と感じたため、今後はフォローに回りたい。6月に地域福祉に関するアンケートを実施したが、住民の意向を把握したい。



村澤 博光

問 今後増える相続土地の 国庫帰属、相続放棄

放棄されるのは困るので、 相続理解求める

土壌汚染、境界が不明
確な土地は、国庫帰属
制度対象外。対象とな
る土地でも無料で引き
取りはしない。

「土地や建物はいら
ないから放棄する。」
と相続放棄された場合、
空き家物件等を町が持
たざるを得ないのでは。
固定資産税は、国所有
の山林の場合どうなるか今
のところ不明。

■建設環境課長 相続登記
義務化は令和6年4月1日
から始まり、基本的には3
年以内に相続登記が必要。
町も令和3年頃には、年間
60人、令和5年は、年間百
人ほどの相続登記が出され
た。相続放棄する方はいな
いが、固定資産税の納税通
知送付者が約2千4百人中
約8百人の、約3割が町外
者。「この土地を相続しても
困る。」と考える可能性はあ
る。

ただ帰属制度は、1筆当
たり20万円の管理料が必要
で、固定資産税を払ったほ



どうする、空き家対策

うが安い。また、新民法で
は、住んでいない方が相続
された場合、管理義務も負
わなくて良く、相続放棄さ
れると手も足もつけれな
いので、倒壊寸前の危険な
家屋等が心配。相続放棄さ
れた方が相続財産清算人を
立て、その家を処分し、国
に帰属するのが一番だがそ
んな相続人はいない。町で
も費用等が発生するが清算
人選任も1つの方法。

●村澤 最終的には町に
買っていただく方向しかな
いのでは。

その他の質問

◆熱中症対策

◆県道通行止め



金田 豊

問 販売しない米生産者 に補助を

米生産者全体に補助拡大

追い込まれ、米づくりの力
が大きく弱まっている。農
家の半数以上が60歳を超
え、耕作放棄地も広がる中
で増産は容易ではない。政
府が増産への転換を言うの
であれば、農家が将来にわ
たつて安心して増産に励め
る環境を保つ事が重要。農
林水産予算を大幅に増額し
て、価格保証や所得補償を
抜本的に充実し、中小農家
や新規参入者も含め米づく
りの多様な担い手を維持確
保できる農政への転換が必
要。価格保証、所得補償に
ついて、町としても国へ要
望して欲しい。

小規模な生産農家、中で
も販売しない生産者に対
する補助を。自分の家で
食べる分だけ作っている
人が辞めてしまつて消費
者になれば消費量は増
え、生産量が減ること
で、大きなマイナスにな
るのでは。

■振興課長 町では水田
農業持続化支援金交付要
綱を制定し、町内への販

売に限定していたものを、
米を生産していれば自家用
米でも可能とし対象者を拡
大。面積に関係なく生産者
に対して1万円を補助す
る。



稲刈り風景（新野）

●金田 スーパーの米が5
キロ4千円の高い物ばかり
になり、買えない人が出て
くるのでは。町が米の現物
支給をしたらどうか。

■振興課長 現在は米だけ
でなく様々な値段が高騰。
町が米を確保できるかどう
か分からない状況であり、
現物支給は予定していな
い。一人2万円の商品券を
発行するので、それを使用
していただきたい。

●藤澤 全国的に無差別事件、SNSや電話によるオレオレ詐欺等が発生している。特に高齢者が被害に遭っている。町内でいつ発生してもおかしくない。その対策として警察署に要請し講演会等の実施を計画している。

問 犯罪防止に講演会の開催を

シニア主体で計画、今後検討していく



藤澤 隆壽

■総務課

長 防犯対

策は防犯灯の設置など随時実施している。事故は各運動期間中に街頭指導や交通指導を実施。詐欺事件等の講習会は、シニアクラブなど町内団体から総会や集まりの際に要望を受けて関係団体と調整を行うような支援ができればと考えている。

●藤澤 警察署には町から要請があればいつでも実施しますと返事をいただいている。高齢者、シニアクラブ対象の福祉祭りのプログラムに入れ実施を。

■民生課長 今年度の福祉祭りはシニアクラブから「ふつとふつと」を行いたいという事で、時間を拡

大して行う予定。新たに防犯講習会を実施することは時間的に間に合わず余裕がない。何かの機会に講師の依頼などがあれば、間に入るのぜひお声がけいただければ。



警察による講演会を

その他の質問

◆町内観光施設等への観光PRについて。

◆国・県・主要町道への案内看板設置を

南部地区議員会総会 (8月4日 下條村)



主要地方道阿南根羽線の改良促進について
一般県道深沢阿南線の整備促進について
平塚伊久夫議員



南部地区議員会会長就任あいさつ
太田直昭議長



県立阿南病院の医師確保と
持続可能な地域医療について
尾崎真理子議員



長野県阿南高等学校の存続について
小澤亮子議員

指定管理施設の運営状況(町からの報告)

(単位：万円)

施 設 名		R6 収支	R5 収支	前年比
赤石寮	新野デイサービスセンターはなのき荘	△ 233	△ 342	109
	居宅介護支援	88	171	△ 83
	高齢者支援ハウス	163	181	△ 18
サンあなん	阿南荘	959	△ 812	1,771
	太陽の家	△ 379	△ 470	91
	富草寮	185	△ 183	368
ひだまりの郷あなん		△ 1,344	△ 118	△ 1,226
信州アトム		1,760	256	1,504
ゆうゆ〜らんど阿南		△ 2,391	△ 2,029	△ 362
なんぐうマート (R5.11~R6.10)		△ 705	-	-
あなん食彩館		39	△ 80	119
道の駅 蔵		△ 1,135	△ 745	△ 390

議会だよりアンケートより

前号アンケート30余名から回答を頂きました。
ご協力ありがとうございました。

【以下、回答から抜粋】

〈70代女性〉

▼提案・要望

今後とも審議会構成を生かし、住み良い阿南町に願います。様々な情報提供をお願いします。

▼議会について

○議員の活動報告も出来れば記載願います。

〈60代男性〉

▼提案・要望

以前と比べると丁寧で解りやすい。

▼議会について

○行政と議会の本来の姿に近くなっていると思います
が、行政のチェックと阿南町の将来をしっかりと議論
して欲しい。指定管理や協力隊募集は本来に必要な
ので、精査とオープンな討論があると良い。何せ税
金の使い方はしっかり吟味し公表して欲しい。最後
に阿南町観光協会なるものが必要ではないか！

〈70代女性〉

▼提案・要望

○年寄りには難しい言葉が沢山ありますのでもう少し
解り易い言葉だと嬉しく楽しく読めると思います
(理解することが大変です)。

▼議会について

○町長挨拶が長いのでみんな聞いているかと心配。
ケーブルテレビ放送ではイベントは毎日、週何十回
も、一般質問は2回だけです。回数を増やしてほしい
(ビデオも無い家もあります)。

編集後記

今年の夏は史上初となる記録的な猛暑日が全国的に連続して発生し、健康に不安と危険を感じました。野菜等作物が不作になり物価高が続ぎ、日常生活にも影響を受け、対策が求められています。10月に入り行楽シーズンを迎え、行楽地や山里へ出掛ける機会が多くなる中、特に山へキノコ採り等で入山する際、注意喚起されている「クマ出没」が毎日のように報道されています。自分の身は自分で守り事故のないよう注意しましょう。

また、今年はインフルエンザが大流行すると予想され、これらの原因は地球温暖化によると解析されています。気候変動に伴う対応として十分な健康管理を行い、充実した日々を努めましょう。

更に詳しい情報は阿南町議会 HP へ

議会ホームページでは本議会詳細や、議会だよりをご覧ください。

<http://www.town.anan.nagano.jp/category/living-adm/town-information/anan-gikai/>

阿南町議会

検索

